

はじめに

ご挨拶

本日は 2009 年合法証明木材等推進シンポジウムを開催しましたところ、朝早くからお集まり頂きありがとうございます。

ご来賓の島田林野庁長官には、ご公務多端な中ご臨席ありがとうございます。また、基調講演をいただくフリーザイラー博士、忙しい日程をぬって準備をいただき遠路おいでいただきありがとうございました。

国際的な違法伐採に対して木材業界が本格的に取り組みを始めて4年たちますが、海外の方を招いてシンポジウムを行うのは4度目となります。

今までの3回は、我が国の取り組みを海外の関係者に知っていただき、合法性が証明された木材を日本市場に円滑に提供して頂き、輸出国の違法伐採問題解決の一助になるとうことが主眼で、昨年のサミット前の GLOBE インターナショナルの関係者を招いた円卓会議では、日本の取り組みを Goho-wood の取り組みとして評価して頂きました。

本日のシンポジウムは、そうした日本の取り組みを日本の需要者の「多くの方々に、地球環境を守る上での違法伐採対策の重要性と、合法性が証明された木材の利用の大切さを知って頂く」ということを主眼にしたものです。

第一部で、日本の合法性が証明された木材の供給と普及に努力された方々の表彰を行います。表彰を受けられる方には心からお喜び申し上げます。

また、第二部の基調講演は国際熱帯木材機関の元事務局長フリーザイラー博士にお願いしました。「国際的な違法伐採問題対策と日本の Goho-wood の取組み」というタイトルの講演は、今回のシンポジウムの趣旨にぴったりのものです。

さらに、第三部のパネルディスカッションは、パート1「輸出国における木材製品と合法木材供給ネットワーク」、パート2「合法木材利用推進に向けた課題と展望」、という二つのパートに分けて行う予定です。

盛りだくさんの内容ですが、4年間の Goho-wood の取り組みについて、ご理解をいただき、合法性証明木材の普及のすばらしい一歩となればありがたいと考えています。

皆様の、熱心なご参加により、このシンポジウムが成功するように、よろしく申し上げます。

平成 21 年 12 月 10 日

社団法人 全国木材組合連合会
会長 並木瑛夫